

令和3年度 滋賀県立大学 学生への食糧支援／フードロス削減アクション

1 概要

長引くコロナ禍の中、滋賀県立大学での勉強や研究、課題活動などの学生生活が少しでも充実したものとなるよう、昨年度に引き続き地域の皆様の協力を頂きながら、次のとおり食糧支援を実施している。

また、規格外野菜や消費期限間近の食品の学生への配布は、SDGs 達成に向けそのターゲットの一つである食品ロス削減につながり学生にもその趣旨を伝えている。

2 食糧支援の実施経過

(1) 第1回目

日 時：令和3年4月21日（水）、22日（木）

配布食糧：地元企業保管の備蓄用食糧スーパーバランス 640 個

配布学生：640人

提供団体：彦根市社会福祉協議会

特記事項：備蓄用食糧は消費期限1ヶ月前のもの



(2) 第2回目

日 時：令和3年5月12日（水）

配布食糧：キュウリ約1,200本、永源寺産お味噌200個

配布学生：約350人

提供団体：JAグリーン近江

特記事項：キュウリは規格外サイズのもの、お味噌はコロナ禍で出荷先を失ったもの。



(3) 第3回目

日 時：令和3年7月8日（木）

配布食糧：ジャガイモ約 140kg、お米 141kg、永源寺産お味噌 260 個、玉ねぎ 20kg、キャベツ約 100 個

配布学生：約 400 人

提供団体：近江日野交流ネットワークの日野町の農家の皆さん、JAグリーン近江、県立大学卒業生の農家さんなど

特記事項：日野町の農家の皆さんが県大生のためにと栽培頂いたジャガイモなどを直接学生に対して、激励とともに手渡して頂いた。

また、日野町での農作物の収穫体験と農家さんとの交流事業を7月4日および12月11日実施頂き、学生がそれぞれ6名参加した。



(4) 第4回目

日 時：令和3年10月6日（水）

配布食糧：お米 655kg、ジャガイモ 6 ケース、備蓄用パン、ふりかけ、その他食糧

配布学生：約 300 人

提供団体：近江日野交流ネットワークの農家さん、フレンドリーファームいしでら、彦根市社会福祉協議会、滋賀県立大学後援会など

特記事項：ジャガイモは主に規格外サイズ。廣川理事長兼学長からも手渡しと声掛け。



(5) 第5回目

日 時：令和3年11月4日（木）

配布食糧：お米 600kg、彦根梨カレー300 個、地元産お味噌 300 個、地元産野菜多数、マスク 300 個、ふりかけ 300 個

配布学生：300 人

提供団体：JA 東びわこ（滋賀県立大学後援会はふりかけを提供）

特記事項：J A 東びわこ代表理事理事長をはじめ本学OB・OGを含む職員の皆さんから学生に激励とともに手渡し頂いた。



(6) 第6回目

日 時：令和3年12月15日(水)

配布食糧：お米 460kg、大根 350 本以上、里芋 730 個、サツマイモ 108 個、ジャガイモ 108 個、白菜 50 個、ほかレタス、ホウレンソウ、バターナッツカボチャなど地元産野菜多数、お漬物、かきもちなど

配布学生：350人

提供団体：近江日野交流ネットワークの農家の皆さん

特記事項：農家の皆さんが県大生のためにと栽培頂いた大根をはじめとする様々な冬野菜、そしてお米を直接学生に声を掛け、手渡しいただいた。



(7) 第7回目

日 時：令和4年1月20日(木)

配布食糧：多賀にんじん 300 本以上、お米 83kg、大根 34 本、里芋 22 袋、ホウレンソウ 23 束、春菊 16 束、ラーメン 42 袋、カレールー17個、缶詰 15 個、レトルトカレー14 個、他食糧品、飲料水多数

配布学生：約200人

提供団体：J A 東びわこの多賀にんじんクラブ、多賀町蔬菜園芸組合、女性部の皆さん

特記事項：上記団体の皆さんが県大生のためにと、大雪の中収穫された地域特産の多賀にんじんをはじめとした野菜やお米、食糧品などを直接学生に声を掛け手渡しいただいた。



3 学生の声（10月6日の食糧支援のアンケートから）

「食品に困っている学生を支援頂きありがとうございます。」

「どうか、ご支援頂いた農家の皆さまへもよろしくお伝え願います。」

「家に帰って早速炊きました。スーパーのお米より美味しかったです。」

「購入時に生産者さんを意識することはありませんでした。これを機に生産者さんへの感謝を忘れずに調理して味わいたと思います。」

「毎朝お米を食べてます。」

「美味しいお米とじゃがいもをありがとうございます！ジャガイモはカレーに使わせていただきます。まだ食べられるものを捨てるのではなく、困窮している方に渡すのは良い活用法であるし、無駄にならなずに誰かがそれをいただいて幸せになれるのでフードロス削減はもっと力を入れるべきだと思います。ありがたくいただきます！

4 今後の取組予定

今後も地域のご支援を頂きながら学生を支援し、本学としても地域に貢献する大学として地域と密接に連携し課題解決に取り組む。

あわせて、SDGsのターゲットの一つである食品ロス削減にもつながる規格外野菜等の学生への提供も農家さんの協力を得ながら継続する。